

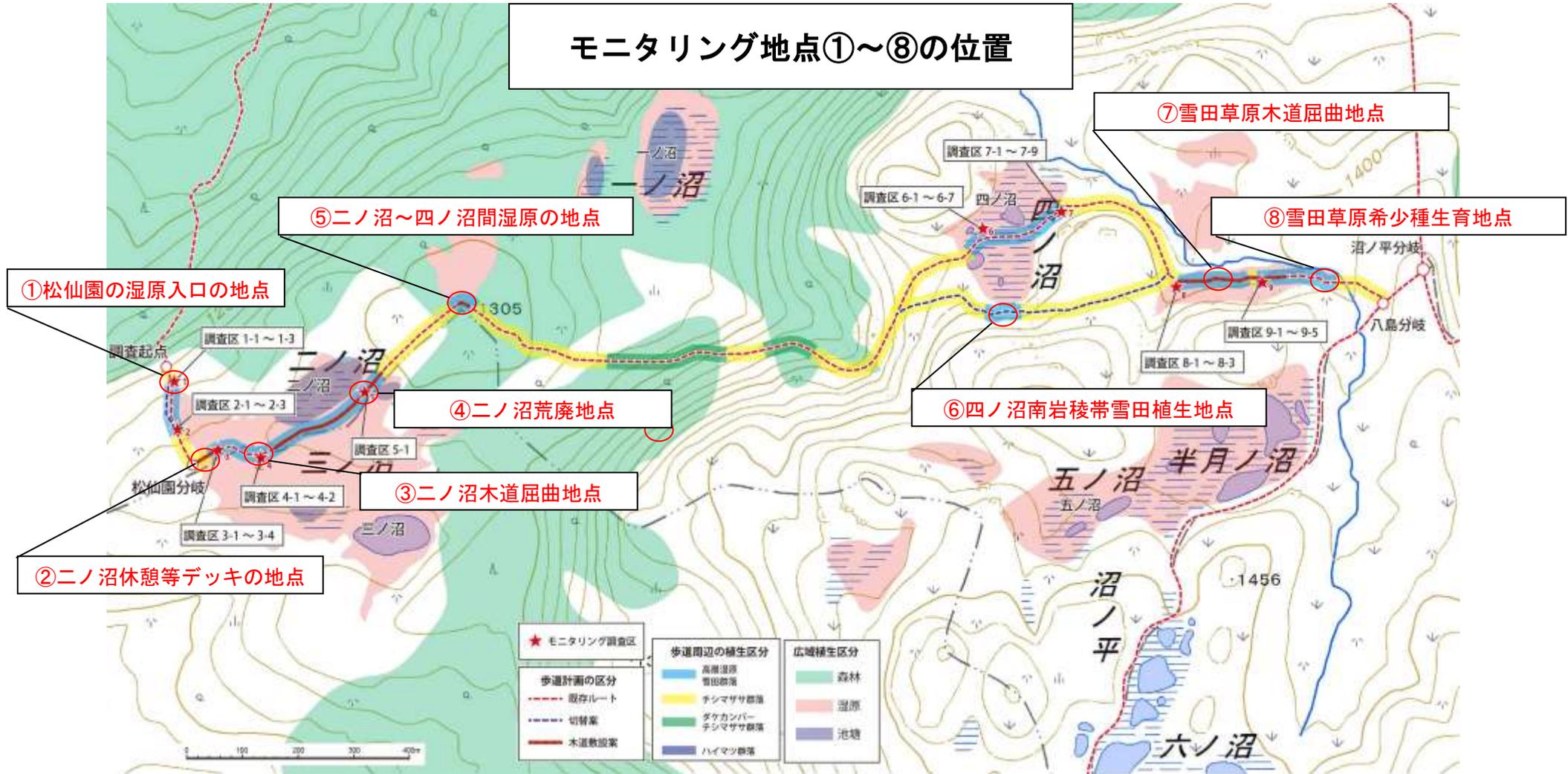
利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のため  
の植生モニタリング

利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための  
植生モニタリング定点一覧（植被及び群落組成を調査）

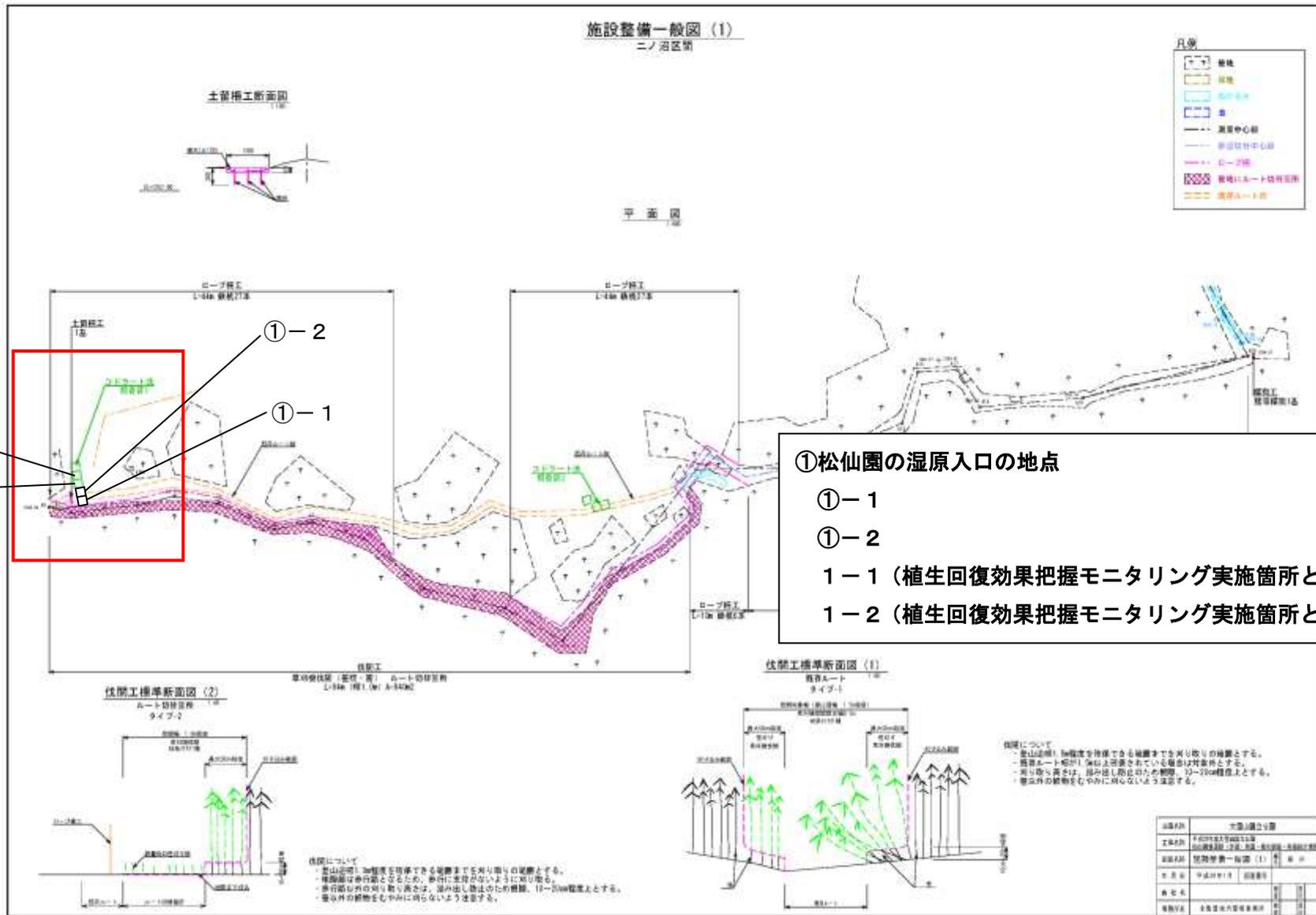
地点名	調査枠	備考
①松仙園の湿原入口の地点	①-1	
	①-2	
	1-1	平成28年度大雪山国立公園松仙園線道路（歩道）測量・植生調査・実施設計業務における植生回復効果把握モニタリング実施箇所（以下単に「植生回復効果把握モニタリング実施箇所」という。）と重複
	1-2	植生回復効果把握モニタリング実施箇所と重複
②二ノ沼休憩等デッキの地点	②-1	
	②-2	
	②-3	
	②-4	
③二ノ沼木道屈曲地点	③-1	木道と一部重複
	③-2	
	4-1	植生回復効果把握モニタリング実施箇所と重複
④二ノ沼荒廃地点	④-1	
	④-2	木道と一部重複
	5-1	植生回復効果把握モニタリング実施箇所と重複
	④-3	
⑤二ノ沼～四ノ沼間湿原の地点	⑤-1	
	⑤-2	木道と一部重複
	⑤-3	
⑥四ノ沼南岩稜帯雪田植生地点	⑥-1	
	⑥-2	歩道と一部重複
	⑥-3	
⑦雪田草原木道屈曲地点	⑦-1	
	⑦-2	木道と一部重複
	⑦-3	
⑧雪田草原希少種生育地点	⑧-1	
	⑧-2	木道と一部重複
	⑧-3	
合計	27 地点	うち、植生回復効果把握モニタリング実施箇所と重複 4 地点

※調査枠の大きさは、すべて1m×1m

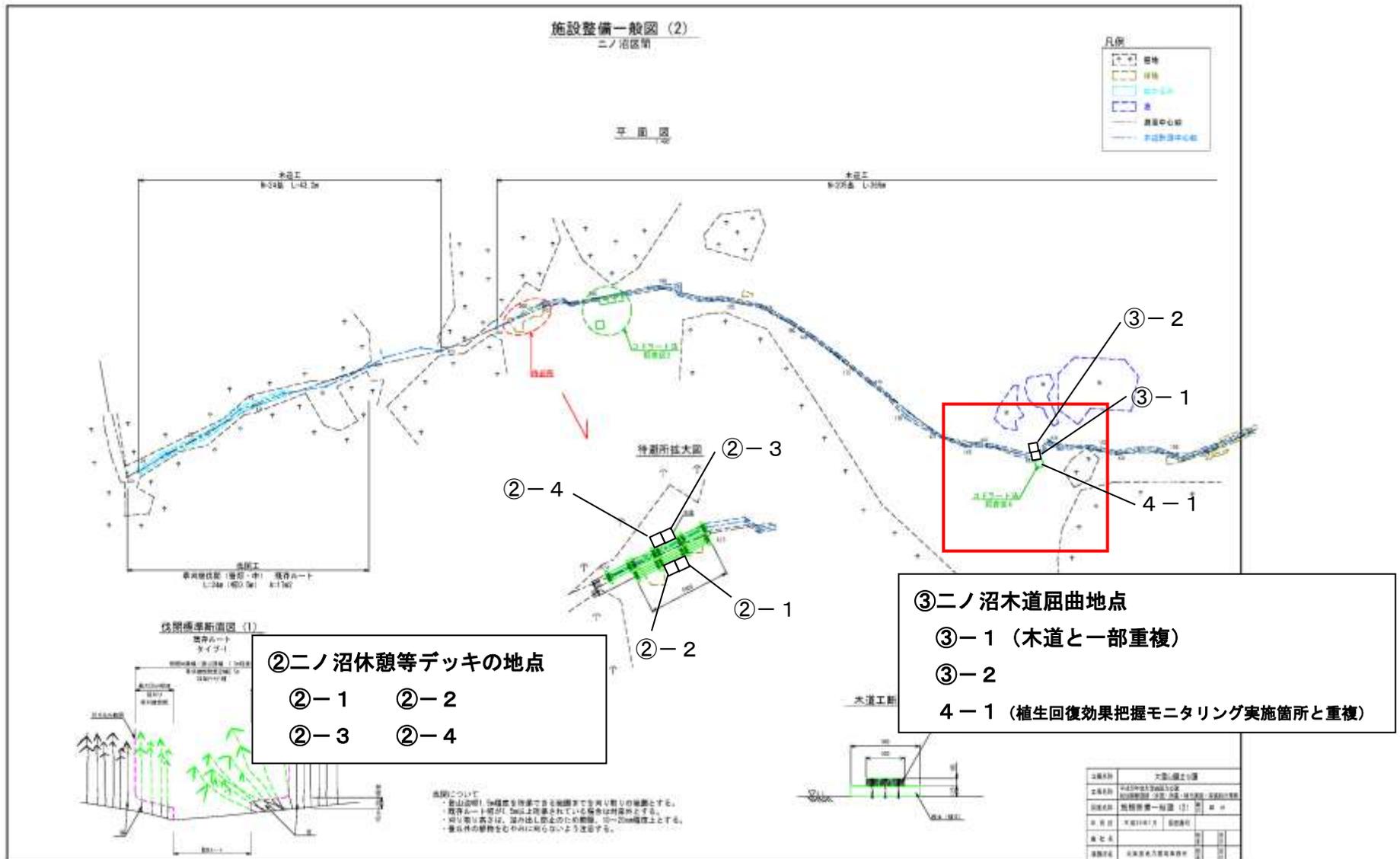
## モニタリング地点①～⑧の位置



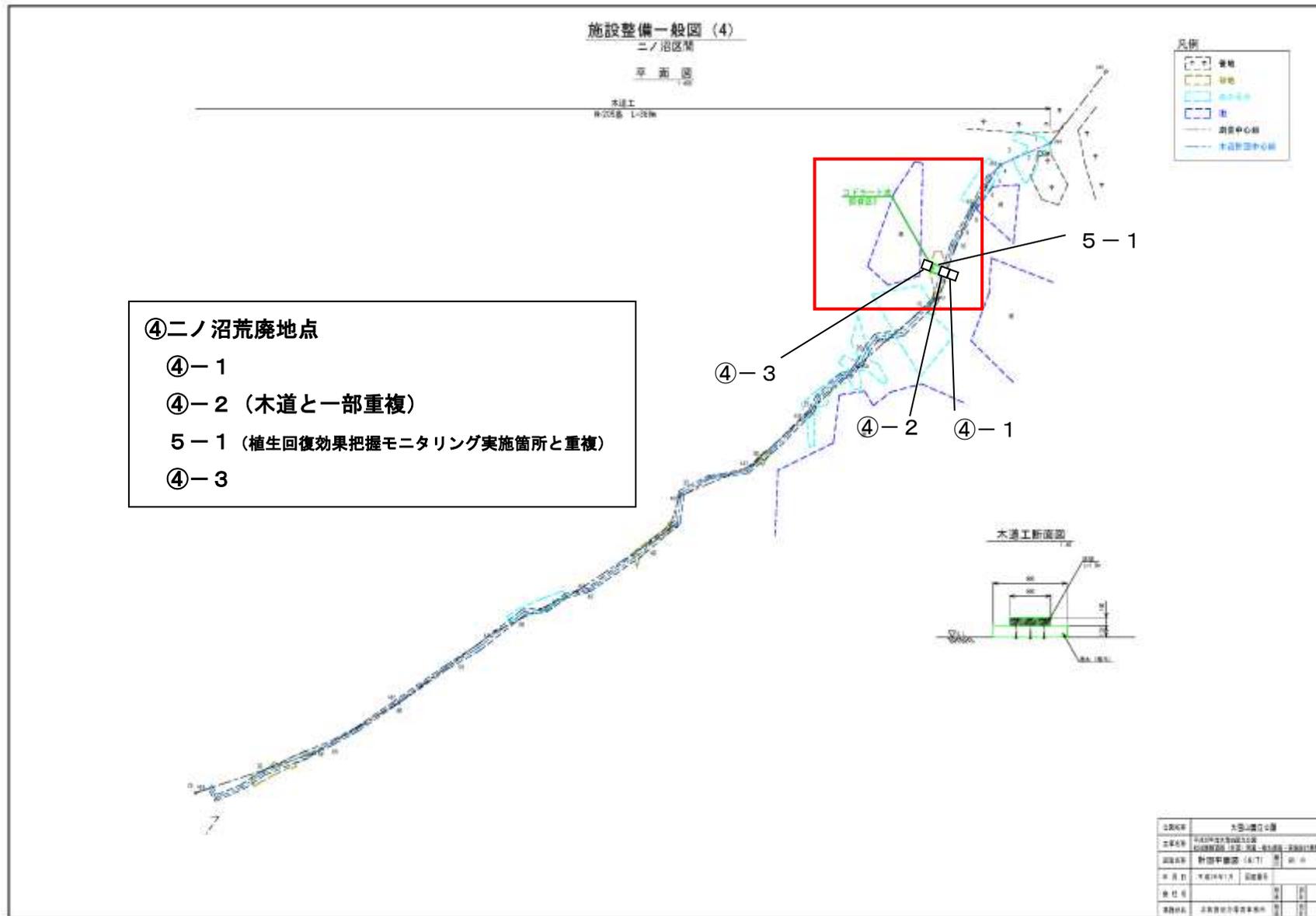
【参考】「調査区 1～9」は、歩道の整備及び利用ルールの設定による植生の回復効果把握のための植生モニタリング。



利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (1/7)



利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (2/7)



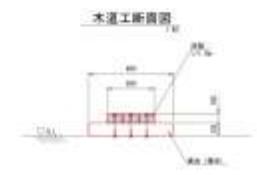
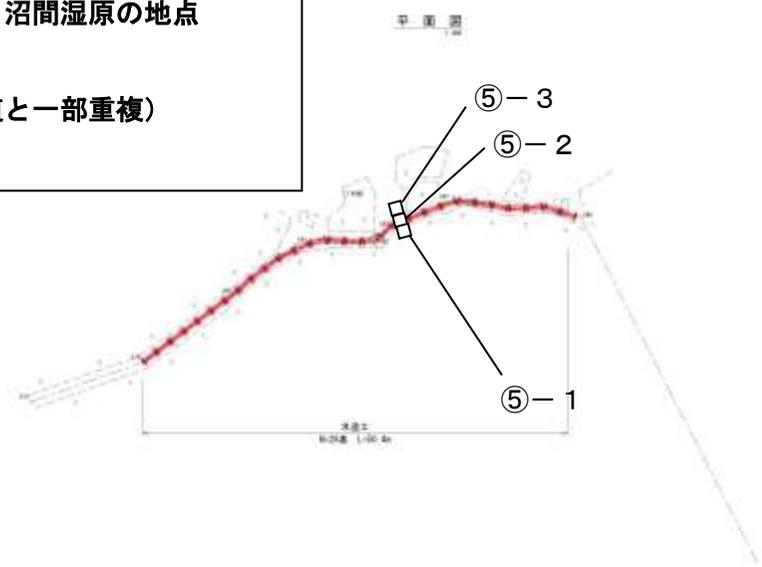
利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (3/7)

施設整備一般図 (5)  
1305m 湿原区間

凡例

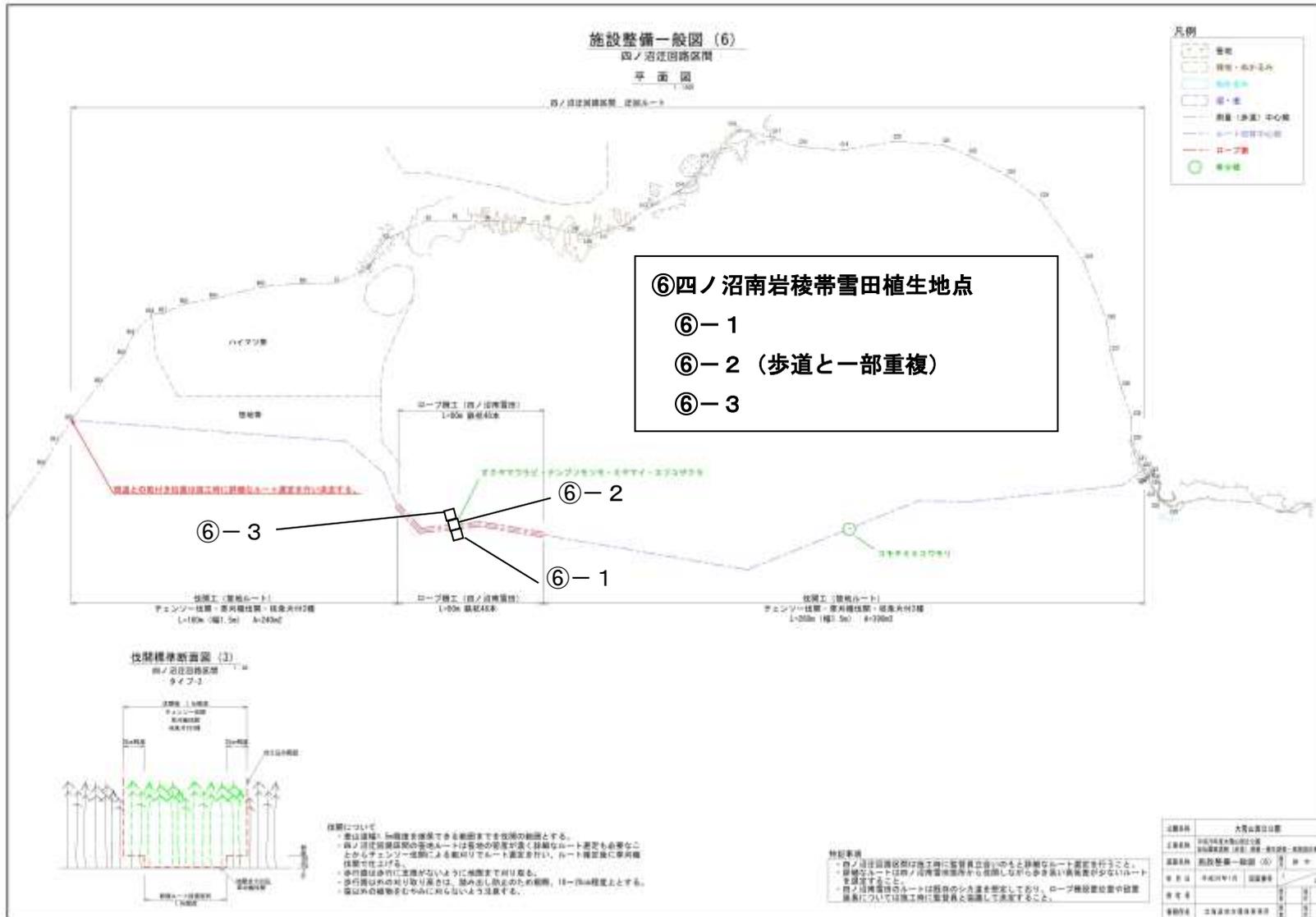
	既存
	新設
	既存中心線
	新設中心線

⑤二ノ沼～四ノ沼間湿原の地点  
 ⑤-1  
 ⑤-2 (木道と一部重複)  
 ⑤-3

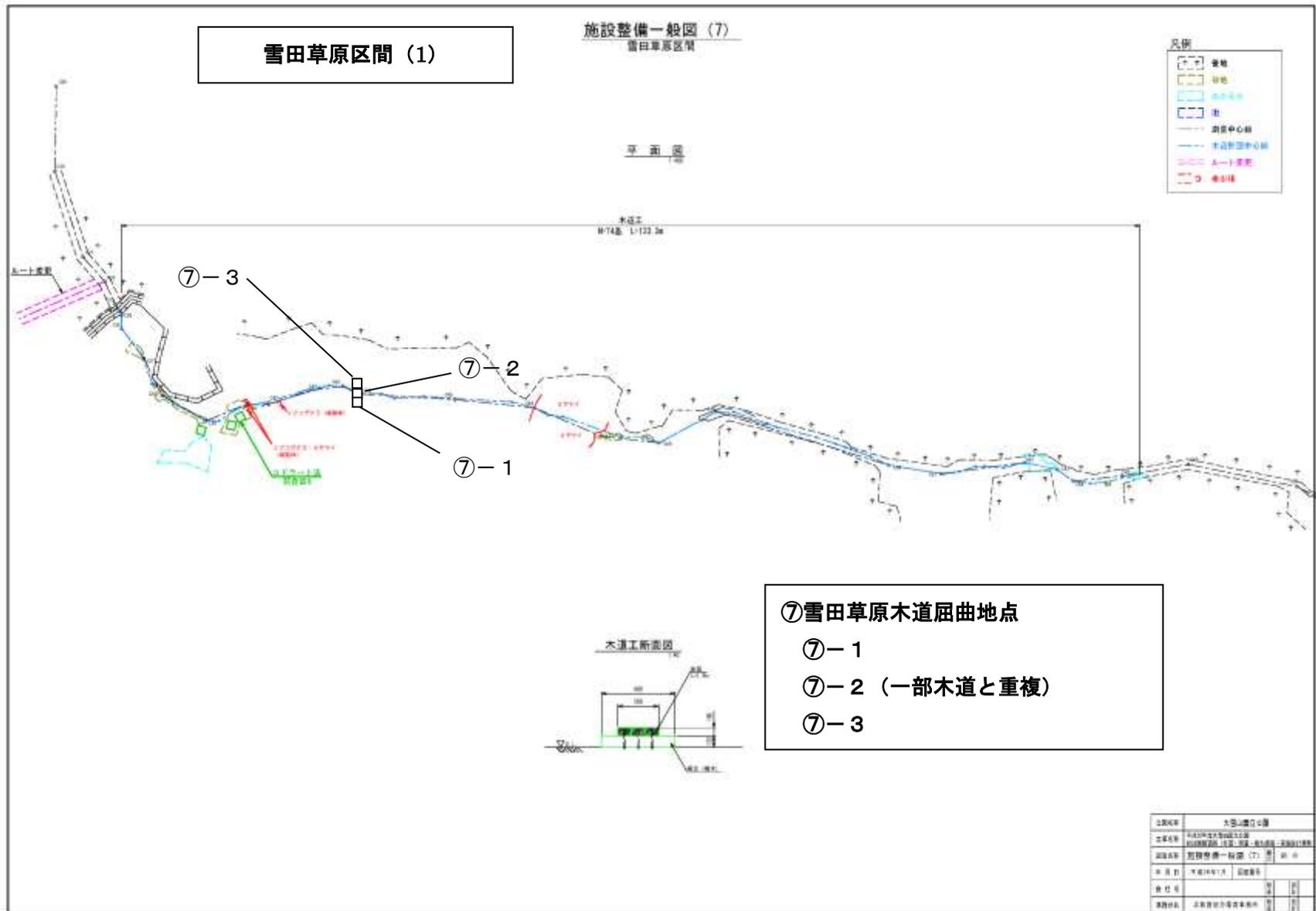


利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (4/7)

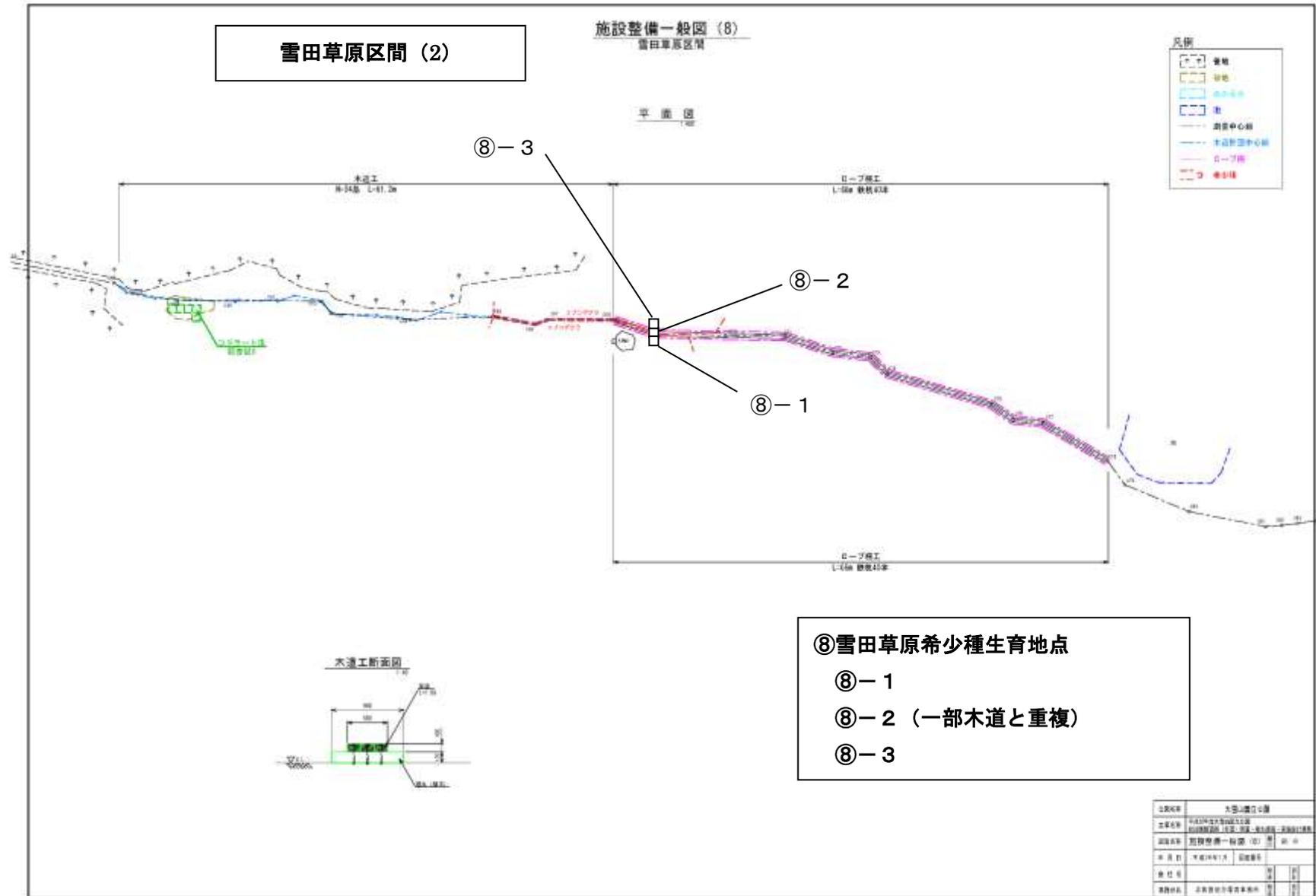
図面名称	水鏡山湿原工事	
工事名称	水鏡山湿原水鏡山公園整備 水鏡山湿原区間(歩道、木道、敷土区間、植生回復工事)	
図面内容	施設整備一般図(5)	
作成日	平成23年10月	図面番号
設計者		承認者
監理者		承認者



利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (5/7)



利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (6/7)



利用による歩道周辺の自然環境への影響把握のための植生モニタリング地点 (7/7)

